

社会福祉法人 恩賜財団済生会滋賀県病院



▶ 病院の概要

所在地：〒520-3046 滋賀県栗東市大橋二丁目4番1号
 開設者：社会福祉法人恩賜財団済生会支部滋賀県済生会
 会長 三日月 大造
 開設年月：大正13年10月
 院長 三木 恒治
 病床数：393床（一般387床、感染6床）
 診療科目：内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、血液内科、肝臓内科、膵臓内科、糖尿病内分泌内科、緩和ケア内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科・婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科
 医師数：105名
 指導医数：47名（指導医講習修了）
 1日平均外来患者数：781名
 1日平均入院患者数：348名

▶ プログラムの目的と病院の特徴

救命救急センターを中心としたプライマリー・ケアの基礎臨床知識を学ぶこと、豊富な臨床症例をもとに迅速かつ適切な判断力と診断能力を養えるようにする。
 医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず医学や医療の役割を認識し、日常、一般的に遭遇する疾患を適切に対応する基本的能力を身につける。

▶ 研修スケジュール（年間<1年次・2年次>）

プログラム

内科 6カ月	救急 2カ月	麻酔科 2カ月	精神科 1カ月	地域医療 1カ月	選択科目 12カ月
-----------	-----------	------------	------------	-------------	--------------

・救急3ヵ月必修のうち1ヵ月は救急外来（当直業務）で研修とする。

▶ 研修協力病院・研修協力施設

京都府立医科大学附属病院 滋賀医科大学医学部附属病院 一般社団法人水口病院 滋賀県立成人病センター
 京手泉済生会岩泉病院 喜界徳洲会病院 高浜町国民健康保険和田診療所 栗東市内9施設 草津市内11施設
 その他（守山・湖南）2施設 他滋賀県済生会関連施設

▶ 研修・認定施設一覧 卒後臨床研修評価機構 認定4年施設 日本医療機能評価機構認定病院（Ver.6.0）

日本内科学会教育関連施設	日本循環器学会指定循環器専門医研修施設	日本心血管インターベンション学会認定研修関連施設
日本消化器病学会教育関連施設	日本内科学会研修施設	日本内視鏡学会指導施設
日本消化器内視鏡学会指導施設	日本消化器病学会指導施設	日本小児科学会認定医制度研修施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本消化器外科学会専門医制度修練施設	日本乳癌学会研修施設
日本大腸肛門学会専門医制度修練施設	日本整形外科学会専門医制度研修施設	日本神経外科学会研修施設
日本泌尿器科学会専門医教育施設	日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設	日本頭科学会専門医制度研修施設認定
日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関	日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本IVR学会指導医修練施設
日本救急医学専門医指定施設	日本麻酔学会麻酔指導病院	日本病理学会認定病院
日本臨床細胞学会施設認定	日本脳卒中学会認定教育病院	日本高血圧学会専門医認定施設

▶ 募集要項（①応募資格、②採用予定人員、③処遇）

応募資格：平成29年度医師臨床研修マッチングに参加し、第112回医師国家試験を受験予定の者
 採用予定人数：9名（定数調整により変更する場合があります）
 身分：常勤職員に準じて処遇します。
 給与：1年次 月額31万円、2年次 月額36万円（臨床研修手当を含む）
 諸手当：時間外手当、当直手当（月4回程度）、住宅手当、交通費等別途支給
 宿舎：病院所有宿舎入居可（一部自己負担あり）
 保険等：健康保険、厚生年金保険、労災保険に加入。
 備考：外部での学会・研究会等への参加にあたり、研究旅費として年間7万円を支給。

▶ 応募連絡先

所在地：〒520-3046 滋賀県栗東市大橋二丁目4番1号
 担当部署：事務部 総務課
 電話：077-552-1221 ④
 F A X：077-553-8259
 E-mail：soumu@saiseikai-shiga.jp
 U R L：http://www.saiseikai-shiga.jp/

▶ 病院のアピールポイント

～院長からのメッセージ～

院長 三木 恒治（大阪大学医学部卒、泌尿器科）



当院は、救急救命センターを有し、救急車受け入れ台数は年間6,000件を越え、33万人が暮らす滋賀県南部の湖南医療圏の救急医療の中核を担っています。平成23年9月にドクターカーの運行を開始し、平成27年4月には、滋賀県全域と京都府南部をカバーするドクターヘリの基地病院の指定を受けアレスピタルケアにも力を入れています。
 さらに、平成29年2月にはSCUを開設し、24時間365日、脳卒中患者を搬送直後より脳卒中専門医が対応する体制を整備しました。
 一方、当院は県の「地域がん診療連携支援病院」の指定を受け、安心、安全で質の高い先端のがん医療に取り組んでいます。平成27年度には「がんセンター」を立ち上げ、「根治性とQOLを両立させる低侵襲治療の実践」をとおして、患者さんに喜んでもらえるがん医療を提供できるように取り組んでいます。今年7月には手術支援ロボット「ダヴィンチ」の導入を予定し、更に高度な治療体制が整います。
 また、地域医療支援病院として、地域の各医療機関の先生方と機能分担や医療連携をはかり、安心して暮らせる地域社会を作るために、「ゆりかごから介護まで」を提供できる体制づくりに努めています。平成28年度の実績として、紹介率は82.3%、逆紹介率73.9%と、病診連携を推進しています。
 なお、当院では育児と仕事の両立が図れるよう院内保育園を整備し、女性医師のワークライフバランスを支援しています。本院はプライマリーケアの習得を目指す初期臨床研修医にとって、最適な研修環境を完備し、熱心な研修希望者を募集しています。ドクターカー、ドクターヘリにも搭乗し、厳しい中にも爽やかな研修生活をエンジョイしていただきたいと思ひます。

～研修責任者コメント～



臨床研修センター長・循環器内科主任部長・救命救急センター副センター長 倉田博之
 初期臨床研修制度がスタートして10年以上がたち、当院でものべ80名以上の先生方が研修を修了されました。やる気のある彼らとできる限り研修医に経験を積ませたいという熱意のある指導医が苦勞しながら共同作業を行い、現在当院の特色を生かした研修環境が整って参りました。当院の研修では、各科の豊富な症例数・手術件数、年間3万件の救急に対応する3次救命救急センター（ドクターカー、ドクターヘリ経験を含む）における日当直業務などの経験が積めます。さらに経験をフィードバックする各科およびERカンファレンスをはじめ、各種講習会、スキルラボにおける各種実習（CV挿入・エコー・グラム染色・多職種臨床倫理カンファレンスを含む）、総合内科初診外来、遠方の過疎地域・離島研修なども開催しております。結果として臨床推論、初期対応、コミュニケーション法からリスクマネジメント、臨床倫理、医療経済まで視野に入れた臨床的・社会的問題解決能力を養うことができます。

当院における研修は、救急日当直を中心とした研修に関して確かにハードです。しかし研修医が2年間に身に付けておくべきプライマリーケアをしっかりと高いレベルで身に着けたい、そのためには多少の苦勞はいとわれない、といった研修医諸君にはうってつけの研修病院であると考えます。臨床研修病院評価機構の第3者評価も県内で最初に受審しパスしており、2016年度には4年の更新を認可され、指導体制も充実してまいりました。
 当院の臨床研修を経験すれば必ず一歩一流の臨床医、チーム医療の優れたリーダーとしての基礎を身に付けることができると確信しております。医学生の皆様、初期臨床研修医として当院にきていただき、指導医・病院スタッフとともに患者さんのために未来にむけて歴史をつくっていきましょう。是非一度 病院見学へ！お待ちしております。

～現役後期研修医コメント～

西本雅和 出身大学：滋賀医科大学H26卒（後期研修医2年目 専門診療科：放射線科）

研修医として、当院での研修を2年間終えて実感したことは、経験を通して学べたものにも代えがたい、大切なことだということです。本を読んだり、先輩医師から教えてもらったり、シミュレーターで練習することでも知識や技術を得て、高めていくことはできます。しかし、自ら考え、判断し、その知識や技術を実践する機会がなければ、なかなかそれらを本当に自分のものとして使いこなすことはできません。
 当院での研修は日常業務はもちろん、救急の日直・当直でも、できること、挑戦したいことを「できるところまで」、挑戦させてもらえる環境が整っています。症例数も多く、どんどん挑戦してレベルアップしていくことができます。もちろん、やりっぱなしではなく、臨床現場やカンファレンスを通して先輩方からフィードバックしてもらえ、また、様々な実践に則したアドバイスをもらえます。切磋琢磨できる同期の研修医が多すぎない程度にいるのも魅力的です。お互いに助け合い、高め合うことができるからです。
 研修医になったらまずはプライマリーな医療をしっかりと学びたい、と思っている方はたくさんいらっしゃると思います。その目的を果たすための「非常にちょうどいい」環境が当院には整っていると言えるでしょう。まずは一度見に来てください。そうすれば当院の魅力がより鮮明につたえられると思います。

▶ 交通案内



名神高速道路栗東I.C.より車で1分
 JR琵琶湖線守山駅西口よりタクシー約5分
 JR草津線手原駅より徒歩約15分



平成27年4月からドクターヘリの運航を開始しました。滋賀県内全域と京都府南部をカバーします。